



ステレオヘッドホン

型HP-DX1000



お買い上げありがとうございます

ご使用の前に

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。 特に「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき、

安全にお使いください。

お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、 必要なときにお読みください。

|全上のご注意 ーはじめにお読みくださいー

絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。 これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。 絵表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意文を無視して、 誤った取扱いをすると、人が死亡 または重傷を負う可能性が想定 される内容を示しています。

この表示の注意文を無視して、 誤った取扱いをすると、人が傷害を される内容を示しています。

絵表示の説明

注意をうながす

行為を禁止する



行為を指示する



警告

■ ネジをはずしたり、分解・改造したりしない 内部の点検や修理などは、販売店にご依頼 ください。



■ ヘッドホンを装着するときや装着中に、耳に 衝撃を与えたり、圧迫しない 本機は高音質を再現するため、密閉性の



■ 運転中は使用しない

自転車やバイク、自動車などの運転中は 絶対に使わないでください。交通事故の 原因となることがあります。

■ 周囲の音が聞こえないと危険な場所では 使用しない

歩行中の使用は、周囲の交通に十分注意してくだ さい。交通事故の原因になることがあります。 特に交差点や踏切では注意してください。



高い構造になっています。そのため装着 するときや装着中に衝撃や圧迫を加える と、空気の圧力によって聴力を害する危険 があります。装着するときは前後にずらす ようにしてゆっくりと装着してください。 装着中は耳に押し当てたりしないでください。



■ 長時間、音が歪んだ状態で使用しない

- ヘッドホンが発熱し、火災の原因とな ることがあります。
- 許容入力以上のパワーを加えますと、音 が歪んだり、ドライバーユニットを破壊 させることがあります。
- ヘッドホンのプラグを抜くときは、コード を引っ張らない 必ずプラグを持って抜いてください。



■ はじめから音量を上げすぎない

ヘッドホンを使用するときは、音量を上げ すぎないでください。

耳を刺激するような大きな音量で長時間 続けて聞くと、聴力に悪い影響を与える事 があります。





ご使用の前に

▍取り扱い上のご注意

ヘッドホンの変形・変色を防止するため、 直射日光や湿気の多い所、冷暖房器具の 近くなどを避けてください。



■ 接続

本機のプラグは標準プラグです。ヘッドホン端子が ミニプラグの機器をお使いの時は、別売の標準→ プラグ変換アダプター (CN-233A)をご使用 ください。

ウッドハウジングについて

- ■ヴァイオリンやギター、ピアノなど、美しい音色を奏でる楽器の多くは木を使用しています。中でも 天然無垢材(パイン材)は、自然な減衰特性で心地よい響きを生みだします。 天然無垢材は、その優れた音響特性ゆえに、高級スピーカーのキャビネットにも活用されてきました。 本機もまた、ヘッドホンのキャビネットに当たるハウジングにこの天然無垢材を採用し、理想の音 と響きを追求しています。
- 天然木材は一本一本育った環境が異なるため、樹脂の染み込んだ黒い筋、筋、色相の違いが あり、それが外観上の特長となっています。高級家具のような趣深い外観と楽器のような心地よい鳴り。 自然が育んだ世界でただ一つのハウジングです。そのため外観が一台ごと、また左右で異なります。 それぞれ外観は天然木の個性であり、樹脂の染み込んだ黒い筋、節などが使用上の問題になること はありません。安心して末永くご愛用くださいますよう、お願いいたします。

色や模様の違い





黒い筋



入力ソースについて

■ CD/DVDなどのデジタル系ソースを再生する場合 デジタル系ソースではノイズがほとんどなく、無音から急に音楽信号が入ってきます。またダイナ ミックレンジが広く急激に音が立ち上がりますので、本機に過大入力が加わらないよう、アンプの ボリュームに注意してご使用ください。

■ 特殊な入力信号の場合

次のような特殊信号が本機に加えられると、過大電流によるドライバーユニットの焼損断線など、 事故の原因となることがありますので、十分注意してご使用ください。

- ① FMチューナー選局時の大きなノイズ。
- ② テープデッキの早送りによる大出力の高い周波数を含んだ信号。
- ③ アンプやチューナーなどの"ON"、"OFF"時のショック音。
- ④ 接続端子の抜き差し時のショック音。
- ⑤ カートリッジ交換時のショック音。
- ⑥ 発振器や電子楽器などによる連続的な高い周波数成分の音。

使いかた

■ 使用する機器の音量を絞った後、機器のヘッドホン端子に、本機のプラグを差し込みます。

お手入れなどについて

- ヘッドホンの汚れは柔らかい布(ネルなど)で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤などでふき取り、 乾いた布で仕上げてください。(ご使用の中性洗剤については、その注意書きにしたがってください。)
- ヘッドホンの表面をベンジン、シンナーなどで拭いたりしないでください。変質したり、塗料がはがれることがあります。
- イヤーパッドは消耗品です。日常の使用や長期の保存により劣化します。劣化したら交換してください。 交換する際は、ビクターご相談窓口にお問い合わせください。

仕様

■種 類: ステレオヘッドホン

■形 式: ダイナミック型

■使用ドライバー: φ50 mm

■最大許容入力: 1,500 mW(IEC*)

■ 定格インピーダンス: 64 Ω

■再生周波数带域: 4 Hz ~ 30,000 Hz

■出力音圧レベル: 102 dB/1 mW

■質 量: 380 g (コード含まず)

■添 付 物:保証書、取扱説明書、

サービス窓口案内

万一不足しているものがありましたら、 お手数ですがお買い上げの販売店に

ご連絡ください。

*IEC(国際電気標準会議)規格

本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更 することがあります。

ウッドハウジングは天然木材です。修理、交換すると、外観が変わります。

保証とアフターサービス(必ずお読みください。)

保証書(別添)

保証書は、お買い上げの販売店よりお受け取りください。「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、記載内容をよくお読みの後、大切に保管してください。 保証期間はお買い上げの日から1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造 打ち切り後8年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理に関するご相談やご不明な点は

修理に関するご相談やご不明な点は、**お買い上げの販売店**にご相談ください。 ご転居等、保証書記載のお買い上げ販売店にご依頼になれない場合には、別紙の「**ビクターサービス 窓口案内**」をご覧のうえ、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取扱いについて

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、 適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、 お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

お買い物相談や製品についての全般的なご相談 お客様ご相談センター

0120-2828-17

携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は 電話 (045) 450-8950

FAX (045) 450-2275

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12

ビクターホームページ http://www.victor.co.jp/

日本ビクター株式会社

AV&マルチメディアカンパニー

〒221-8528 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12